

# まちかど情報局



## 一宮医療療育センター



「一宮医療療育センター」住所：一宮市富田字流筋1679番地2

平成28年1月、尾張西部地区に医療型障害児入所施設が開設しました。今回は社会福祉法人杏嶺会が運営する『一宮医療療育センター』についてご紹介します!

### 地域で初めての医療型障害児入所施設!!

医療型障害児入所施設について、愛知県は人口比で全国でも最低の設置基準となっており、尾張西部地区では春日井市のコロニーや名古屋市の青い鳥学園を利用する状況となっていました。そのような状況の中、尾張西部地区に新しい医療型障害児入所施設が開設されました。

### 医療型障害児入所施設とは?

医療型障害児入所施設とは、重度の肢体不自由及び知的障がいのある方々(重症心身障がい児者)が入所される施設で、病院の機能と福祉施設の機能とを両方持ち合わせています。

入所される方はお子様から成人の方まで年齢は様々で、一宮医療療育センターは児者一体の入所施設となっています。



### ♪インタビューコーナー♪

Q. 障がいのある方の地域生活で大切なことは?

A. その方が生まれた地域で、健常の方々と同じような生活をするためにはどうすればよいかを考え、教育・医療・福祉が特別なことではなく、普通に受けられるような施設にしていく必要があります。いつでも、どこでも、必要な医療や福祉のサービスを受けられるということが重要だと考えます。

### 一宮医療療育センターってどんな施設?

医療的ケアを充実していきます!



Q. どのような施設を目指していますか?

A. この地域では様々な福祉サービスがありましたが、医療的な側面では充分とはいえない現状がありました。一宮医療療育センターはいつでもどのような障がいのある方にも対応できるような施設を目指しており、これまで尾張西部地区にはなかった重い障がいのある方々の医療を含めた生活支援サービスを行っていきたいと考えています。



診察室



居室

Q. 施設で実施予定のイベントなどがありますか?  
A. 現時点では未定ですが、今後は入所された方々に日常生活の中で少しでも季節を感じていただけるよう、お花見や夏祭り、クリスマス会など、季節ごとのイベントを企画し、地域の方々とも交流を持ちながら利用者様に喜んでいただけるような行事作りを行っていきたいと考えています。



Q. ボランティアの受け入れなどは行っていますか?

A. 利用者様にとって日々の生活が充実したものになるよう、地域でボランティア活動をされる皆様のお力添えをいただきたいと考えております。音楽活動やお散歩の付添い、お話し相手など利用者様の希望に沿った活動や施設からお願いしたい活動などを随時ご案内させていただきながら、地域の方々との繋がりを大切に、これからの利用者様の施設生活をより良いものにしていければと思います。



リビング

### ☆地域の皆様へのメッセージ☆

一宮医療療育センターは、この地域では初めての医療型障害児入所施設となります。まだまだ一般的な認知は低く、どのような施設だろう?という疑問は多いと思います。皆様に知っていただくために、様々な情報提供をさせていただきますので、障がいのある方々に限らず、施設に足をお運びいただきたいと思います。

一宮及び尾張西部地域の中で「一宮医療療育センター」といえば...ということが皆様にわかっていたいただけるような努力をしていきますので、よろしく願いいたします。



杏嶺会職員の方と社協職員で記念撮影

### 取材を終えて ~新規施設でのボランティア人材の確保について~

利用者の方にとってより良い生活を実現させるためには、地域の力が必要となることに気づきました。しかし、新規施設は認知度が低く、ボランティア人材を確保することが困難な現状にあるようです。

ボランティアセンターでは、一宮医療療育センターのボランティア募集情報ははじめ、ボランティア活動に関する情報の提供を行っています。興味をお持ちの方は、お気軽にボランティアセンターまでお問い合わせください。〈お問合せ〉本部 Tel. 85-7024

